

事業区分
その他サービス

平成27年度 事務事業評価シート

事務事業名		T.DAS(ステージ・コミッション)			所管	文化産業観光部 文化振興課	
事務事業の概要	事業の開始・終了年度		[事業開始]	平成 1 6 年度	[終了予定]	- 年度	
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	Tokyoダウンタウンアートサポート懇談会設置要綱			
	事業対象	直接の対象:演劇・芸能団体等 最終的な対象:一般区民					
	事業目的	台東区で公演を行う演劇・芸能団体への支援を通じて、区の芸術文化の振興を図る。					
	事業内容	ステージ・コミッションとして、台東区で公演を行う演劇・芸能団体に対し、稽古場の支援等を行うことで大衆芸能の集積地である区の魅力を発信する。					
	委託の有無	一部委託	委託内容	稽古場支援を目的とした区有施設の提供に伴う管理業務委託			
補助金の有無	なし						
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	24年度	25年度	26年度
	活動指標	ステージ・コミッション支援件数	件	35	5	8	7
	成果指標	(ステージ・コミッションホームページアクセス数)	件	-	-	-	-
	決算額	(単位:千円)			(16,101)	0	0
	事務事業コスト	人にかかるコスト(人件費など)			(7,331)	426	1,275
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			(15,979)	0	0
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			(122)	0	0
		総経費			(23,432)	426	1,275
	財源項目	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0
一般財源(区負担額)			(23,432)	426	1,275		
前回評価から改善した事項	これまで主に公演に向けたPRなどの支援を行ってきたが、稽古場として支援できる専用の場所がなかったため、たなか舞台芸術スタジオを平成27年4月に開設した。						
評価の視点	評価	評価の理由					
	必要性	3	台東区内で公演予定の演劇・芸能団体において、稽古場利用のニーズは高く、「ステージ・コミッション」事業として支援していくことは、台東区の芸術文化の振興に寄与する。				
	効率性	3	稽古場として支援できる区有施設が少ないため支援実績は低い水準であるが、経費をかけずに練習の場の提供と発表の支援を行っている。				
	手段の適切性	2	稽古場の確保に苦勞している演劇団体等は多く、平成26年度については、既存の区有施設活用のみによる支援では稽古場利用の需要に応えることが難しかった。しかし、平成27年4月に「たなか舞台芸術スタジオ」を開設することにより、稽古場支援の改善を図る。				
目的達成度	4	稽古場として提供できる場所が限られていることから、支援実績は低い水準であるが、公演に向けたPR活動の支援を行うなど、成果指標の目標は達成されている。					
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了
ステージ・コミッションとして、演劇や芸能活動に対して稽古場支援などを行うにあたり、専用の稽古場として支援できる施設がなかった。今後は舞台芸術活動を支援する拠点施設として、平成27年4月に開設した「たなか舞台芸術スタジオ」を活用していく。また、舞台芸術活動のサポートとしてPR活動にも努めていく。						維持	